

PUBLIC WAY



2021-22 ～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック <https://www.public-g.com>

香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
TEL:0875-57-1200 FAX:0875-57-1201

PUBLIC-G

検索



この印刷物は、環境にやさしい
「ノンVOCインキ」と
「FSC®認証紙」を使用し、
「水なし印刷」で製作しています。

2,500部作成のための総排出量 1,708.3kg-CO₂ 1部あたり684g-CO₂
この印刷物から発生するCO₂はカーボン・オフセット・ジャパン(www.co.jp)を通じてオフセットされています。



PUBLIC WAY
2021-22

～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック

「パブリック」とは“社会正義”という意味なんだよ。

元日本弁護士連合会会長
中坊公平先生 談 (1995年12月10日)

Contents

編集方針／対象範囲／環境方針……………01
トップ・コミットメント……………02

【特集】 株式会社エコマスター……………03

I 環境マネジメント

会社概要・沿革／経営理念……………05
香川県環境配慮モデル事業所認定／車両紹介……………06
パブリック・グループ業務内容紹介……………07
パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧／産業廃棄物許可一覧……………09

パブリック施設紹介……………11

II 環境負荷の低減

マテリアルバランス……………13
産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量……………14

III SDGs達成へ向けた取組み

株式会社 パブリックSDGs宣言……………15
●ステークホルダーエンゲージメント
お客様・社員・地域とのコミュニケーション……………17
●バリューチェーンマネジメント
リサイクル処理……………19
●食品リサイクルの取組み……………21

アースタイガーの廃棄物の知恵袋……………23
チャンスコール(クレーム)とその対応……………25
編集後記／本報告書の作成について……………26

編集方針

- 環境省の「2018年度版環境報告書ガイドライン」に沿って作成しております。
- 当グループの社会との関わりやコミュニケーションに重点をおくものとして、その取組を中心に掲載しております。

「PUBLIC WAY」の対象範囲

対象期間

2020年9月～2021年8月
但し行政報告数値などは2020年4月から2021年3月となっております。
また、ユーティリティ数値およびそれに基づくCO₂排出量の集計期間は該当ページに記載しております。

対象組織

株式会社パブリックおよびグループ会社、一部指定管理先および合同出資会社も含まれます。

報告範囲

当グループ事業における環境的側面と社会的側面についてご報告致します。

環境方針

1. 組織の目的、活動、状況、SDGsの推進

当社及び当社グループの廃棄物処理事業において、環境を大切にする当社経営理念に基き、環境に配慮した活動を展開します。

2. 環境目標の設定のための枠組

環境方針の達成、利害関係者のニーズ及び期待、当社事業をとりまくリスク及び機会等外部及び内部の課題を考慮した環境目標を設定し、意図した成果の達成に取り組めます。

3. 汚染の予防、環境保護のコミットメント

廃棄物処理の事業活動にかかわる環境影響を把握し、廃棄物の適正処理を推進し環境汚染の予防に努めます。廃棄物を資源としてとらえリサイクルを推進するとともに、燃料・電力等エネルギーの適正な使用に努め環境負荷の低減に取り組めます。

4. 順守義務のコミットメント

廃棄物処理事業にかかわる各種法令・条例・許可条件等を順守し、廃棄物の適正処理に取り組めます。当社事業活動により環境への問題が発生しないよう地域の生活環境に配慮した事業活動を行い、地域社会の理解と信頼を高めるように努めます。

5. 継続的改善のコミットメント

環境目標の意図した成果への取組み評価を行い、環境パフォーマンスを向上させるために継続的な改善を行います。是正すべき問題点が発生した場合には、原因を究明し再発防止に取り組めます。

全従業員がこの環境方針の認識をもつよう伝達し、環境への意識向上を図り環境活動に取り組めます。この環境方針は利害関係者等が入手出来るよう一般に公開します。

株式会社パブリック 代表取締役社長 川崎 佳日出



Top Commitment

トップ・コミットメント

株式会社パブリック 代表取締役社長

川崎 佳日出

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会が終焉を迎え、自然の循環を尊重し、

人間社会における炭素も含めた物質循環を自然、そして地球の大きな循環に沿う形で

健全なものとするのが求められる社会となりました。

そんな循環型社会の実現、また、SDGsの実践の最前線に弊社は存在しております。

「企業は人なり」

企業も人との循環の中で成長すると私は信じております。

健全な企業には健全な精神が宿り健全な人が集まり更に健全な企業となり、

そしてステークホルダーの皆様の幸せが実現できる。そんな企業であり続けたいと考えております。

PUBLIC WAY「社会正義への道」を天命と信じ、

日々の努力を忘れることなく、精進してまいる所存でございます。

今後ご指導、ご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

株式会社エコマスター「バイオマス資源化センターみとよ」 おかげさまで稼働5年目になりました!



株式会社パブリックとエビス紙料が共同出資して設立した株式会社エコマスターは、2017年(平成29年)よりトンネルコンポスト方式による「バイオマス資源化センターみとよ」(香川県三豊市山本町神田30-1)を運営しています。今年で5年目になりましたが、おかげさまで大きなトラブルもなく、三豊市の家庭や事業所から出る燃やせるごみを固形燃料にリサイクルすることができています。

2020年度 (令和2年度) 実績

ごみ処理量	10,113トン
固形燃料原料製造量	5,038トン
CO2 排出削減量	9,809トン

CO2が
下がりました!



見学受入

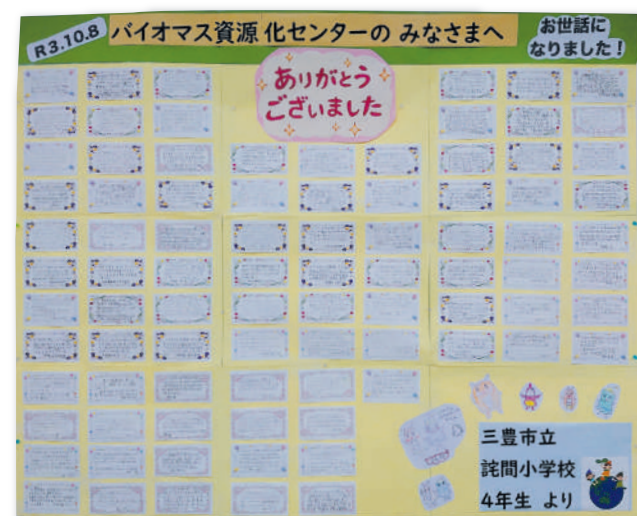
コロナ禍でしたが、時期を見計らい感染防止対策を実施したうえで見学を受け入れました。小学校の社会見学やトンネルコンポスト方式の導入をご検討されている方など、実際の施設を見て、ごみが燃料に変わる仕組みやごみの臭いが少ないことに驚かれていました。



説明を受けている様子



工場内を見学している様子



小学校のみなさまからいただいたお手紙

環境展出席

2021年3月、東京ビッグサイトで行われた環境展に出展しました。コロナ禍での開催であったため入場者数が制限されており、例年より来場者数自体が少なくなりましたが、多くの人にトンネルコンポスト方式を知っていただくことができました。



関心も高く、盛況でした



エコマスターのブース

三豊市SDGsパートナーに登録されました

2021年4月、三豊市のSDGs推進パートナーとして登録を受けました。これからも三豊市の燃やせるごみをリサイクルすることで、リサイクル率の工場、SDGsの達成に寄与していきたいと思ひます!

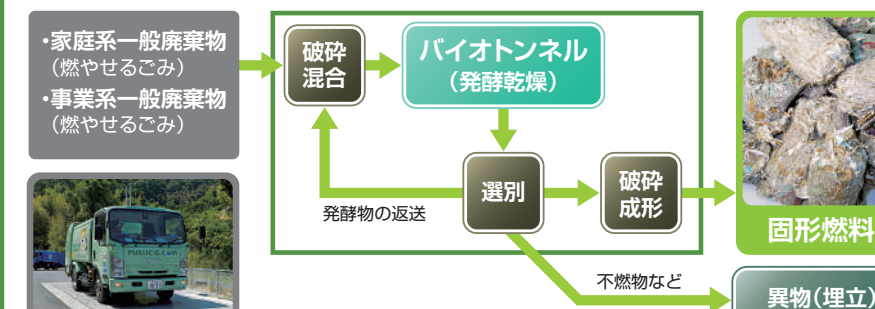


みとよSDGs推進パートナー登録証

交付金の対象になりました

トンネルコンポスト方式は、環境省の循環型社会形成推進交付金の対象となりました。ごみ燃料化施設「好気性発酵乾燥方式」という名称になります。トンネルコンポスト方式のごみ処理を導入されようとお考えの自治体の方は、国から交付金を受けながら施設整備を行うことができます。(※諸条件は環境省ホームページ参照) 交付金対象の施設にするためには、現在の三豊市施設から設備内容を変更する必要があります。下フロー図のように、トンネルコンポスト施設内で固形燃料の成形を行い、その場で固形燃料を製造できる施設になります。

トンネルコンポスト方式の概要(リサイクルの流れ)



新会社エコマスター・ジャパンの設立

2021年8月、トンネルコンポスト方式を全国に事業展開するための新会社エコマスター・ジャパンを設立しました。新会社は、エコマスターとシステム関係の新和産業株式会社、プラント土建関係の三共エンジニアリング株式会社も出資しており、トンネルコンポスト方式の施設整備から運営ノウハウの指導まで一貫して行う体制になっています!ぜひトンネルコンポスト方式の導入をご検討ください!



会社概要・沿革

会 社 名	株式会社パブリック	沿 革	昭和48年 5月 一般廃棄物収集運搬業開始
本 社	香川県観音寺市大野原町福田原241番地1	昭和52年 7月 産業廃棄物処理業開始	
電 話	0875-57-1200	平成 7年 1月 有限会社パブリック 設立	
資 本 金	3,000万円	平成14年 8月 ISO14001認証取得	
グループ年商	44億円	平成17年 4月 固形燃料化施設設置	
従業員数	265名(内パート・アルバイト56名)	平成17年 6月 木くず破砕施設	
主な事業内容	一般廃棄物収集・運搬・処分 産業廃棄物収集・運搬・処分 特別管理産業廃棄物収集・運搬 廃棄物再生利用 普通肥料生産	平成17年 7月 本部事業所を観音寺市大野原町移転	
		平成18年 8月 選別施設設置	
		平成18年11月 松山事業所開設	
		平成19年 7月 四国中央事業所開設	
		平成19年 9月 株式会社パブリックへ商号変更	
		平成20年 3月 観音寺市指定管理者の受託業務	
		平成21年10月 高知営業所開設	
		平成25年 3月 エコアクション21 認証取得	
		平成25年 7月 香川県 優良産廃処理業者認定	
		平成25年 9月 最終処分場(安定型)の許可	
		平成26年11月 愛媛県 優良産廃処理業者認定	
		平成26年11月 高松市 優良産廃処理業者認定	
		平成29年 3月 四国環境パートナーシップ(環境省)	
		平成30年 2月 香川県環境配慮モデル事業認定	
		令和 2年10月 通商産業省 地域未来牽引企業に選定	
		令和 2年10月 通商産業省 事業継続強化計画 認定	
		令和 3年 3月 優良事業所表彰(全国産業資源循環連合会)	
		令和 3年 9月 SDGs宣言	
財 務 状 況	財務諸表については「産業廃棄物処理業者の優良性の判断にかかわる評価制度」に基づき、貸借対照表と損益計算書を産廃情報ネット※に公開しています。 ※ http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm		

経営理念

信念

PUBLICとは社会正義なり。

私達は社会正義[Public Way]を全うします。

私達Public Manは人類として地球に生を受けたる事に感謝し、立派な日本人、社会人、企業人、家庭人一人の人間として、社会正義への道[Public Way]を目指す事を天命と自覚し邁進します。

我社の使命感(存在意義)

使命感「未来創造・ラブアースマインド・PUBLIC」 未来とは社会正義溢る将来、未来を作り出します。地球を大切に思い、愛し、地球の静脈を守り、管理し、地球の最高の管理責任者である人類としての役割を全うする、立派な会社として社員を育て練磨し、お客様及びすべての関係者に愛され、頼りにされる会社になる事を天職と信じ、パブリックな会社になる事に邁進します。私達は地球静脈防衛軍!!

経営方針

私達は社会正義経営を約束します。

私達は現在業務(地球静脈管理コストのマネージメント)を天職と信じます。社会性(天道)、人間性(人道)、経済性(営道)を保ちます。その道を極めた「極人軍団」を組織し、全員営業体制にてお客様を開拓し、そして守ります。最高の商品、サービスを低価格で提供すべくE.L.P(everyday low price)・E.L.C(everyday low cost)・E.H.M(everyday high management)を約束します。

行動指針

私達はPublic Manとして社会正義に基づきパブリックな行動をします。訓練、研修を怠らず、天を信じ、自己の能力を最大限に発揮し、周囲の人々を幸福にします。親孝行を忘れず、年長者を尊敬し、心と、体と、頭脳と、企業と、地球の健康に留意し、自己管理を徹底します。挨拶、返事、履物を揃える、元気なPublic Manになります。万事五分、人生五分を理解し、3C(チャンス、チョイス、チャレンジ)精神で断行します。

認定・表彰

香川県環境配慮モデル事業所認定

弊社の「生物脱臭装置の開発」、「実用化による臭気に対する環境保全」、「一般廃棄物及び産業廃棄物の再資源化」などの取組みが平成29年度の香川県環境配慮モデルに認定されました。また「認定リサイクル製品」として丸亀リサイクルプラザで食品リサイクルにて製造しております堆肥の「リ・グリーン」と「食品汚泥ゆうき」が認定を受けました。



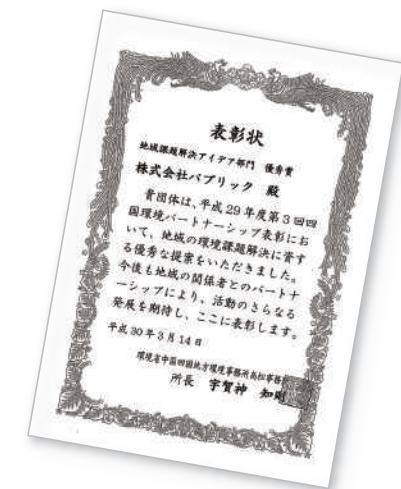
※「香川県環境配慮モデル制度」とは、循環型社会を形成していく上で、環境負荷の低減の取組みにおいて、同業他社の模範になると判断される県内の事業所を「モデル事業所」として認定する制度です。
※「認定リサイクル製品」とは、廃棄物等を使用して県内において製造加工され、廃棄物等の発生抑制やリサイクルの推進に効果があり、他の模範となるような製品であると県が認定したリサイクル製品です。

香川県 環境配慮モデルサイト

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/hozen/model/index.shtml>

環境省 四国環境パートナーシップ

「第3回四国環境パートナーシップ表彰 表彰式」に於きまして弊社の「環境保全活動」が地域課題解決部門の優秀賞を受賞いたしました。四国内の行政や企業や学校、NPO法人などの団体の中から「着眼点」、「協力・協調」、「社会への貢献度」、「発信力」、「課題の同時解決」などの審査基準により優れた取り組みに対して選考され、本年は弊社の他に愛媛県の高校3校とその他2つの団体が表彰されました。



事業継続強化計画

近年、大規模な自然災害が全国各地で頻発しています。加えて、今般の新型コロナウイルス感染症感染などの自然災害以外のリスクも顕在化しています。こうした自然災害や感染症拡大の影響は、個々の事業者の経営だけでなく、我が国のサプライチェーン全体にも大きな影響を及ぼすおそれがあります。このため、中小企業庁は、中小企業の自然災害等に対する事前対策(防災・減災対策)を促進するため中小企業強靱化法において、防災・減災に取り組む中小企業がその取組を「事業継続力強化計画」としてとりまとめ、国が認定する制度を創設しました。



パブリック・グループの業務内容紹介

収集運搬

一般廃棄物の許可エリア、所有する車両台数などは四国最大級を誇る当社はサービスでもナンバー1を目指しております。産業廃棄物では常に新メニューを取り入れ多種多様なメニューを準備しており、状況に応じた適切な対応が可能となっております。

PSSMD (パブリック・スーパー・セールス・マネジメント・ドライバー)
教育や添乗指導、検定制度など、運搬のサービス面の強化に努めています。

一般廃棄物収集運搬

四国全域で60台を超える車両が、365日休まずにゴミを回収しております。約4000件にもものばるお客様のニーズにお応えできるよう、PSSMD教育を受けたドライバーがお伺いします。

産業廃棄物収集運搬

産業廃棄物から感染性廃棄物やPCB廃棄物、廃石綿などの特別管理産業廃棄物の収集運搬許可を取得しており、さまざまな車両を用いて、多彩な状況に適切かつ迅速な対応をいたします。



マンション等の維持管理工事レスキュー対応



エコステーション提案・管理

スーパーの駐車場や公共施設等に市民の皆様がいつでも利用できる資源回収スポットです。古紙や空缶、ペットボトル等の資源を回収再資源化します。回収ボックスを設置するだけの簡易タイプからポイント券も発行できる機材を設置したタイプまで、お客様のニーズにお応えいたします。



吸引・高圧洗浄作業

ご紹介している業務以外にも様々な車輛、装備を用いて排水周りの業務に対応しております。ご相談ください。



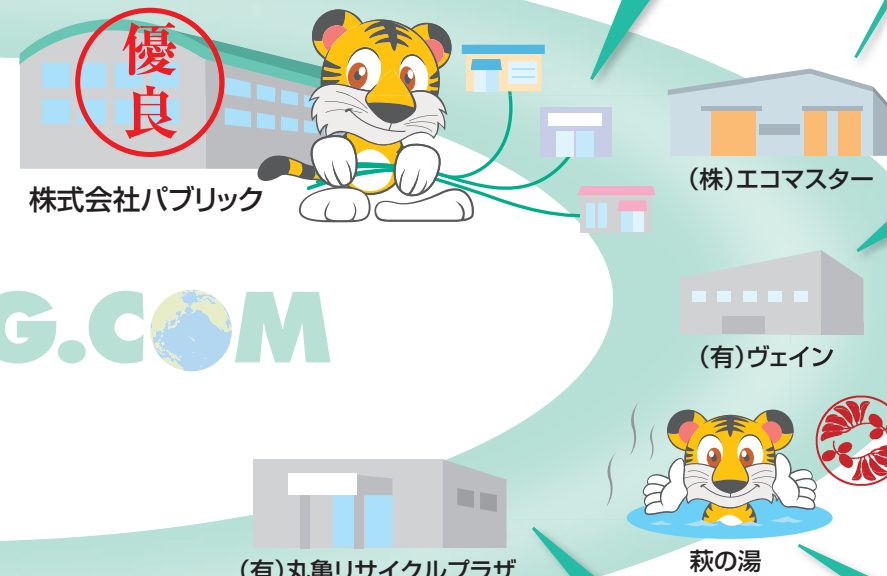
一般・産業廃棄物処分業／リサイクル

ご紹介している業務の他、様々な品目や処理方法に対応しております。



チェーン店等の複数拠点の廃棄物一元管理

複数拠点の廃棄物の窓口が、一つになることで事務作業等の効率化、コストカットに。電子 manifests の代行入力システムも整備、コンプライアンス面もサポートします。



エコマスター

パブリックとエビス紙料の共同出資による(株)エコマスターの「バイオマス資源化センターみとよ」では、三豊市内で発生する一般廃棄物の燃やせるごみおよび産業廃棄物を微生物で発酵乾燥させ、最終的に固形燃料にリサイクルします。環境省から補助金を受けて整備を進め、平成29年より稼働を開始しました。日本初のリサイクル技術で低炭素社会に貢献します。

計量証明事業

有限会社ヴェインは、自然環境と人間が共生する循環型社会を目指す一環として、平成18年に香川県知事登録を受け、計量証明事業を立ち上げました。(環境第23号)各種工場の排水・工程水、浄化槽排水、最終処分場などの様々な水の分析を行っています。また廃棄物の性状検査・有害物検査・土壌検査・ダイオキシン類測定・河川調査なども取り扱っています。



指定管理業務

観音寺市の健康交流施設おおのはら「萩の湯」の指定管理業務を行っています。人気の薬湯を始め、毎日色が変わる露天風呂、2種類のサウナ、電気風呂などたくさんのお風呂の中から用途に合わせて選んでいただけます。また、ゲームコーナーや休憩室、酸素ボックスなども設置しており、お年寄りから小さなお子様まで楽しんでいただける交流施設となっております。



食品リサイクル

食品リサイクル法の施行以来、年々高まる食品廃棄物のリサイクルへの要求に応えるべく「丸亀リサイクルプラザ」では、選別、発酵乾燥、破砕、肥料化と様々な処理法を駆使し、より高い再生利用率を目指しています。



21Pで食品リサイクルについて紹介

パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧

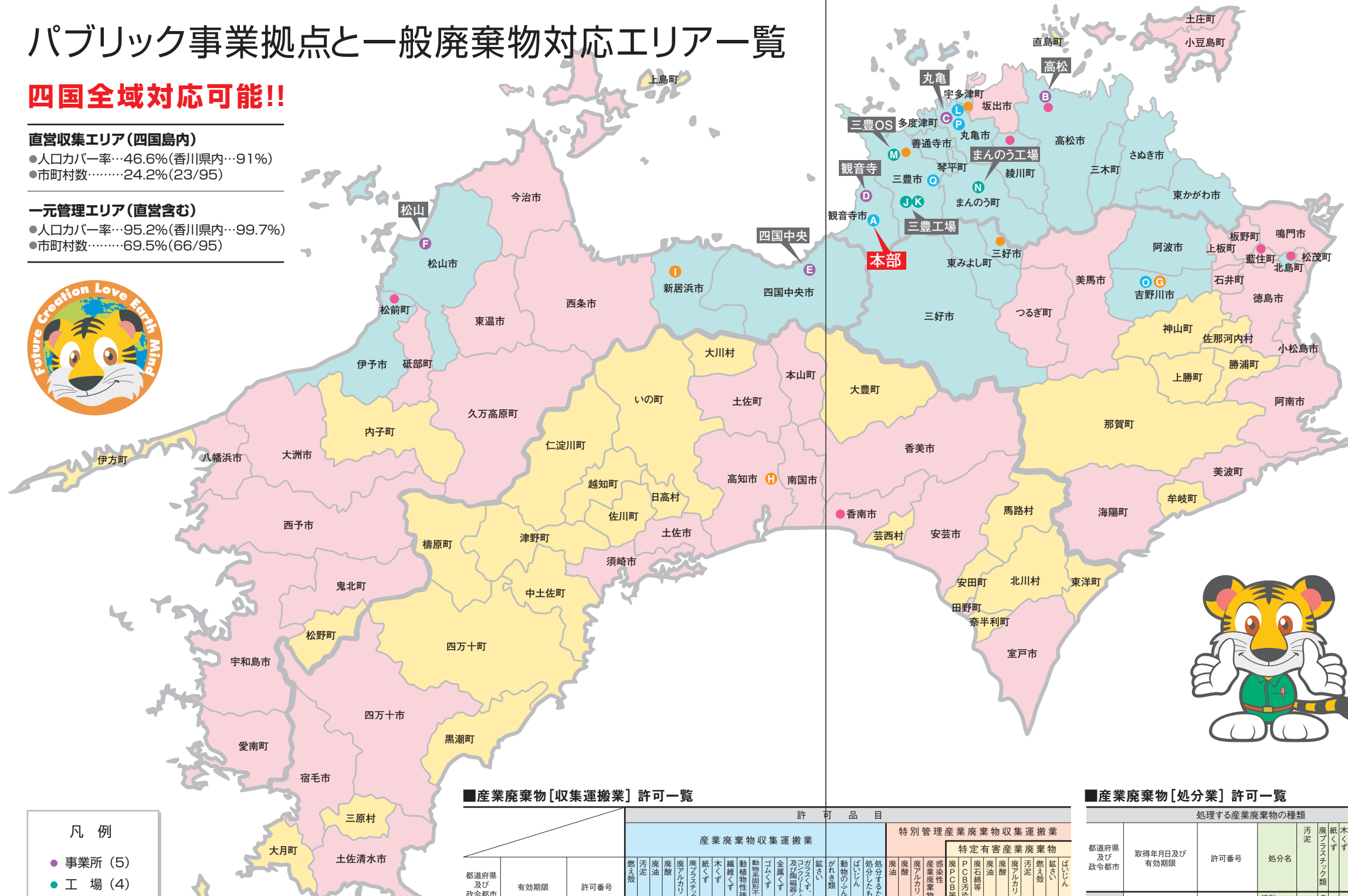
四国全域対応可能!!

直営収集エリア(四国島内)

- 人口カバー率…46.6%(香川県内…91%)
- 市町村数………24.2%(23/95)

一元管理エリア(直営含む)

- 人口カバー率…95.2%(香川県内…99.7%)
- 市町村数………69.5%(66/95)



■産業廃棄物[収集運搬業] 許可一覧

			許可品目																					
都道府県及び政令都市	有効期限	許可番号	産業廃棄物収集運搬業												特別管理産業廃棄物収集運搬業									
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性廃棄物	金属くず	ガラスくず	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん
香川県	平成36年5月21日	03717028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成36年5月21日	03767028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	平成36年5月21日	09711028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成36年2月6日	09761028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛媛県	平成36年4月11日	3815028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成36年3月29日	3855028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松山市	平成32年4月11日	8911028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成32年5月21日	3600028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
徳島県	平成32年3月28日	3650028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成32年5月7日	03900028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高知県	平成32年5月29日	03950028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成32年5月7日	09211028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高知市	平成32年5月7日	09211028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	平成32年5月7日	09211028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●産業廃棄物収集運搬業 ●特別産業廃棄物収集運搬業 ●特定有害産業廃棄物

■産業廃棄物[処分業] 許可一覧

		処理する産業廃棄物の種類											
都道府県及び政令都市	取得年月日及び有効期限	許可番号	処分名	汚泥	紙くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん
				汚泥	紙くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん
香川県	平成36年11月10日	03747028664	溶解	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			圧縮・梱包	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	平成33年11月16日	09721028664	破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			固形燃料化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛媛県	平成34年9月4日	3815028664	選別 ※注1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			埋立 ※注2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松山市	平成34年5月1日	8911028664	減容	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	平成33年11月16日	09721028664	破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
徳島県	平成34年9月4日	3815028664	破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高知市	平成32年5月7日	09211028664	破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※注1.水銀使用製品産業廃棄物を含む(水銀回収が必要なものを除く)。※注2.石綿含有産業廃棄物を含む。※注3.自動車のバッテリーを除く廃電池に限る。

株式会社パブリック

- A 株式会社パブリック** 選別 破砕 固形燃料化 圧縮梱包

香川県観音寺市大野原町福田原241番地1

- B 高松事業所** 選別 破砕 積替保管 減容

香川県高松市香西本町1番地122

- C 丸亀事業所** 積替保管 破砕 溶融 圧縮

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

- D 観音寺事業所** 積替保管 圧縮 選別

香川県観音寺市三本松町三丁目9番8号

- E 四国中央事業所** 切断 破砕 減容

愛媛県四国中央市寒川町2597番地

- F 松山事業所** 圧縮・梱包 選別・圧縮

愛媛県松山市南吉田町2369番地1

- G 徳島事業所**

徳島県吉野川市鴨島町牛島1905番地

- H 高知事業所**

高知県高知市高須3丁目1-61

- I 新居浜事務所**

愛媛県新居浜市

- J 三豊工場** 破砕

香川県三豊市財田町財田中吉田

- K 山本処分場** 安定型埋立

香川県三豊市山本町河内蟻ノ股1868番1

有限会社丸亀リサイクルプラザ

- L 有限会社丸亀リサイクルプラザ**

香川県丸亀市土器町北二丁目16番地

- M 三豊オーガニックステーション** 発酵乾燥 堆肥化 選別

香川県三豊市高瀬町佐股356番2

- N 満濃工場** 堆肥化

香川県仲多度郡まんのう町炭所東字山畑524番8

グループ会社

- O 有限会社パブリック**

徳島県吉野川市鴨島町牛島1905番地

- P 有限会社ヴェイン**

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

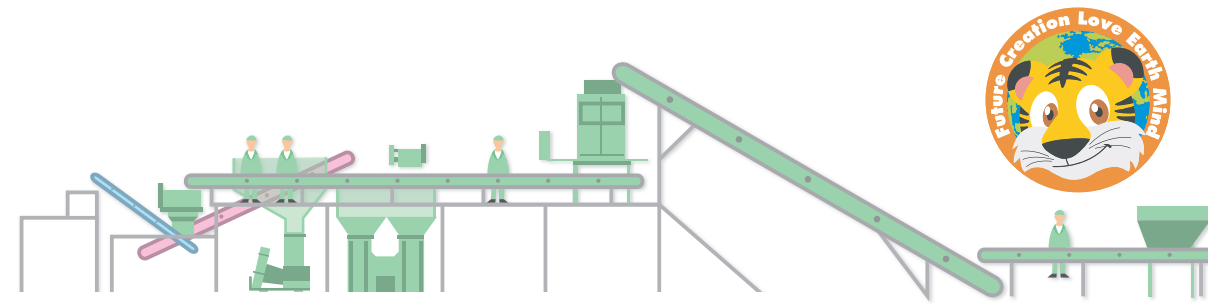
合同出資会社

- Q 株式会社エコマスター** バイオマス資源化

香川県三豊市山本町神田30番地1

様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック施設紹介!!



本社工場 固形燃料化施設

本社の固形燃料化施設の拡張工事をおこない、施設内3基での製造能力が日量24tアップしました。より高品質の製品製造を目指し、廃プラスチック類などのリサイクル率アップに努めてまいります。

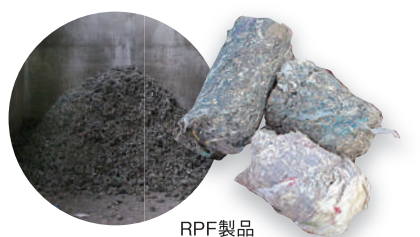


成形機1号機、2号機

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：〈成形機1号機〉48t/日(24時間)
〈成形機2号機〉36t/日(24時間)
〈成形機3号機〉48t/日(24時間)
- 設置年月日：〈成形機1号機〉令和2年1月7日
〈成形機2号機〉平成27年5月27日
〈成形機3号機〉令和2年1月7日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず



RPF製品



成形機3号機



磁選機



破砕施設



点検作業

本社工場 選別施設

収集してきた混合廃棄物を選別し、資源としてリサイクル出来るモノ(金属くず、固形燃料化できるものなど)と埋立、焼却処理が必要なものに選別していきます。リサイクル率のアップに欠かせない処理工程になります。



選別施設



選別ライン

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：94.4t/日(8時間)
- 設置年月日：平成18年8月20日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類

高松事業所 選別施設

平成30年、高松にも選別ラインが完成しました。高松市内や東讃地区からの混合廃棄物や建設混合廃棄物などを中間処理できるようになったことで、より早く、より多くの廃棄物処理に対応できるようになりました。



選別施設全景



選別ライン

- 設置場所：香川県高松市香西本町1番122
- 処理能力：120m³/日(15m³/時間×8時間)
- 設置年月日：平成30年9月28日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類

丸亀事業所 不燃ライン

スーパーやコンビニから集めた不燃ごみを資源化する施設です。不燃ごみをペットボトル、スチール缶、アルミ缶、ビンに選別することで資源化ができます。それぞれの工程で選別した物をプレスし運搬効率を良くし、リサイクル工場へと運ばれていきます。



圧縮施設①



破砕施設



圧縮施設②

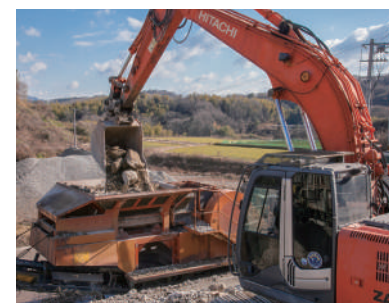
- 設置場所：香川県丸亀市土器町北二丁目17番
- 処理能力：〈破砕施設〉4.8t/日(8時間)
〈圧縮施設①〉1.84t/日(8時間)
〈圧縮施設②〉1.6t/日(8時間)
- 設置年月日：平成30年11月30日

処理する産業廃棄物の種類

- 〈破砕施設〉●廃プラスチック類 ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- 〈圧縮施設①〉●金属くず
- 〈圧縮施設②〉●廃プラスチック類(ペットボトルに限る)

三豊工場 破砕施設

主に建設系現場から出てくる廃棄物の木くず、がれき類(コンクリートがら)を破砕し商品化する施設です。がれき類は路盤材などにリサイクルされ、木くずは燃料や再生木材の原料となります。



破砕施設①



破砕施設②

- 設置場所：香川県三豊市山本町財田中4704番
- 処理能力：〈破砕施設①〉1,040t/日(8時間)
〈破砕施設②〉97.44t/日(8時間)
- 設置年月日：〈破砕施設①〉平成21年12月8日
〈破砕施設②〉平成28年7月15日

処理する産業廃棄物の種類

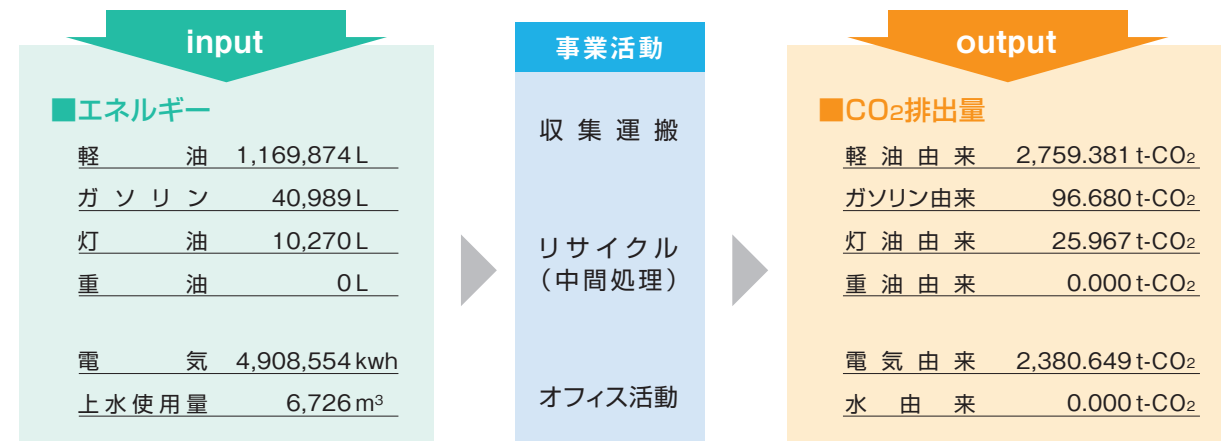
- 〈破砕施設①〉●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類
- 〈破砕施設②〉●木くず

マテリアルバランス

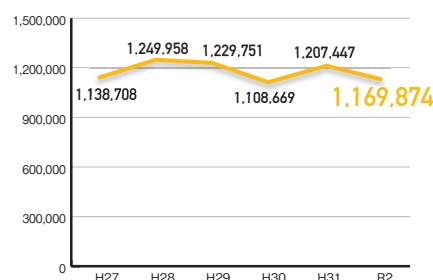
パブリック・グループの事業活動である収集運搬・中間処理およびオフィス等で使用した資源のinputと環境への排出量outputを表しています。

集計期間

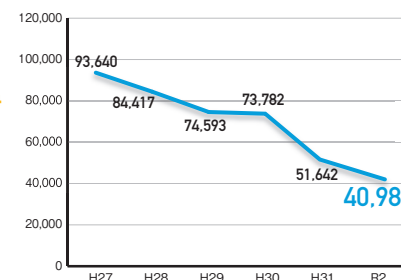
■燃料使用量／令和2年4月～令和3年3月までの集計
■電気使用量／令和2年4月～令和3年3月までの集計
■水道使用量／令和2年4月～令和3年3月までの集計



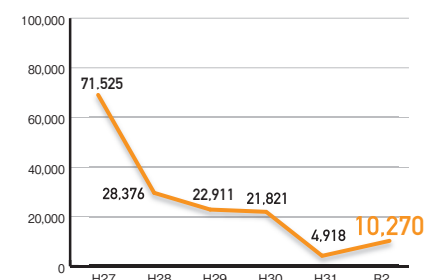
■軽油(単位/L)



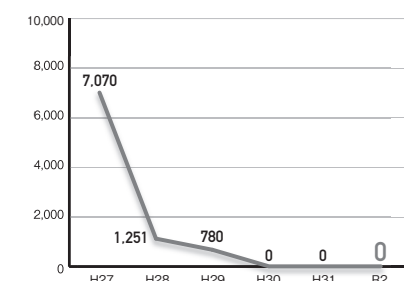
■ガソリン(単位/L)



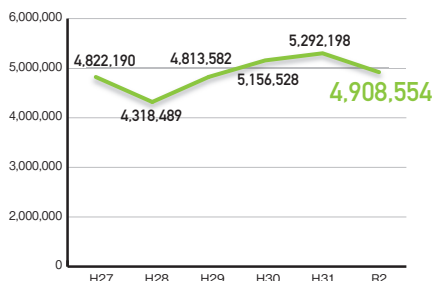
■灯油(単位/L)



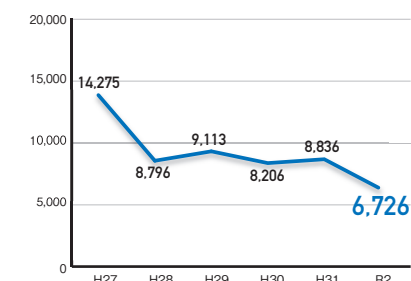
■重油(単位/L)



■電気(単位/kwh)



■上水使用量(単位/m³)



※集計方法の変更により一部数字が変動しております。

オフィスでの環境活動

オフィスでもできる環境取り組みとして、電力の削減を課題として事務所内蛍光灯をLEDにすることで大幅な電力削減が見込めます。その他にも全事業所の蛍光灯にプルスイッチを設置しました。また、TV会議システムを導入することにより、会議等による事業所間の移動を減らしCO₂の削減とコストダウンにも成功しました。そのほかオフィス内では、ごみの12分類分別や緑化活動にも取り組んでおります。

産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで
※代表的な施設のみの掲載しております。



産廃・
特管運搬量

50,248t

産廃処分量

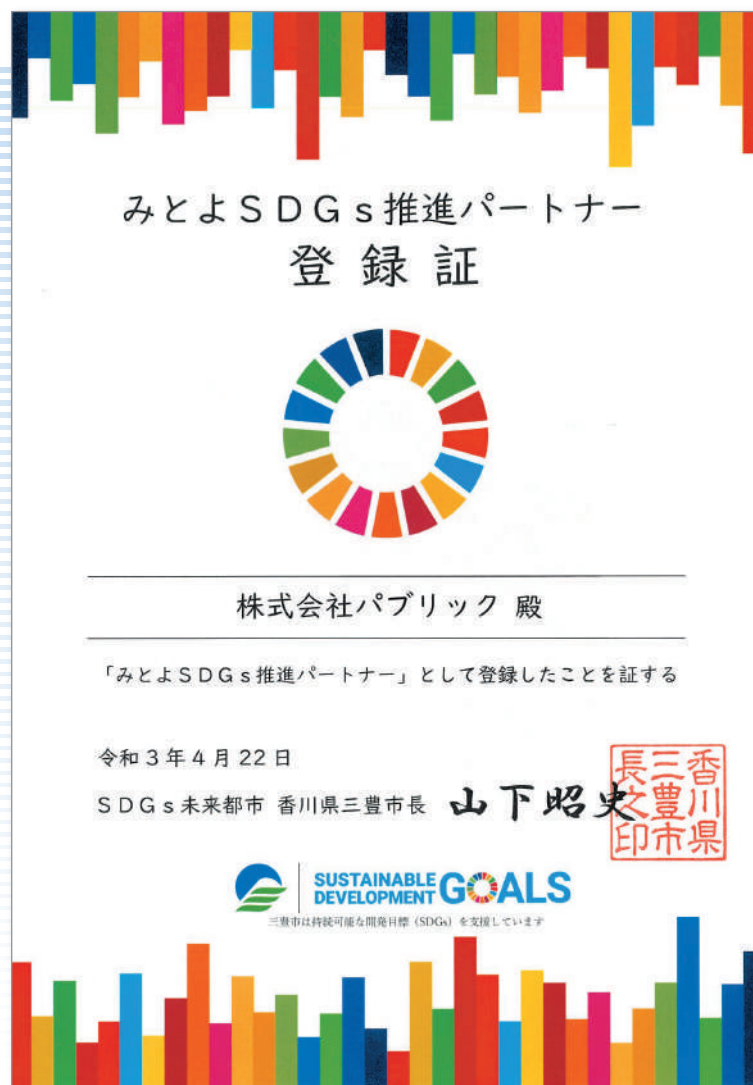
45,827t

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 株式会社



2021年
9月より
SDGs宣言

今年の9月より、パブリックにおきましてSDGs宣言をいたしました。
昨今、様々なところでSDGsという言葉を目にするようになりましたが、
弊社におきましても、山積する環境問題への対応や地域社会への貢献、
そして循環型社会のいち早い実現を目指すために宣言をすることとなりました。
社員一同、目標を達成し続けられるよう努力してまいります。



みとよ
SDGs推進
パートナー
登録証

2030年頃、「PUBLIC WAY」と「SDGs」を実践し、豊かな未来を創出する。

パブリックSDGs宣言



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGsとは

2015年に国連サミットにおいて、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」(原文:Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development)が採択され、17のゴール(目標)と169のターゲットから成る「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が策定されました。2030年までの国際社会全体の開発目標で「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むことを目標としています。
[総務省ホームページより抜粋]

SDGsへの取り組み

当社においては以上の5つのテーマを目標として設定致しました。
地域や社会全体へと貢献していくために2030年頃まで、設定した目標を推進していきます。

SDGs	テーマ	取組事項
	SDGsの普及・実践	工場見学や職場体験の受け入れを通じて、地域社会にSDGsの学びの場を提供します。地域社会とともにSDGsを実践し、地域未来牽引企業としての役割を果たします。
	「脱・減炭素」 ～地域・お客様へ～	リサイクルの推進を実施し、化石燃料等の代替燃料(RPF)製造に努めます。総合エネルギー効率の向上と化石燃料削減によるCO ₂ 削減にて「脱・減炭素」を支援いたします。
	「脱・減炭素」 ～会社として～	車両について、ハイブリッド車等の増車・導入を推進いたします。電力の自家発電消費(クリーンエネルギー)を検討し、「脱・減炭素社会」の実現を目指します。
	生きがい・働きがい	業務別・階層別の研修体系を整備し、年齢・性別を問わず多様な人材が輝ける機会と場所を提供します。社員一人ひとりの生きがいと働きがいを尊重して参ります。
	CSRの実現	地域活動への積極的参加を通じ、地域住民との関係を深めます。BCP策定や事業で得た知恵と技術を活かすことで、地域住民とともに「住み続けられるまちづくり」に努めて参ります。

Stakeholder Engagement ステークホルダー・エンゲージメント

Stakeholder No.1 お客様

エコステーション



スーパーの駐車場や公共施設等の一部をお借りして、市民の皆様がいつでも利用できる資源回収ボックスを設置しています。集まった古紙や段ボール、空缶などを回収し再資源化しています。



パブリック通信



2ヶ月に1度「パブリック通信」を作成し、社内情報をお客様に発信させて頂いております。法律改定や行政報告のご案内から、社内行事の紹介、食品リサイクルループ実現のための試験農場「パブリックオーガニックファーム」の近況報告など掲載しております。



Stakeholder No.2 社員

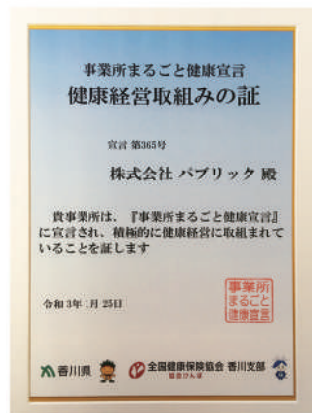
健康経営の取り組み



コロナ禍で社員同士のコミュニケーションが取りにくい中、会社としては社員の皆様にどんなことができるのかを考え、けんぽ協会の「健康宣言」を行いました。その中で、事務所入り口には非接触で検温できるよう体温計を設置、生活習慣病予防検診やスクリーニング検査の実施、インフルエンザ予防接種は会社負担にて全員が接種できました。また、分煙は行っていましたが喫煙所が屋内であったため、屋外に喫煙所を設置し屋内を完全禁煙にしました。



非接触検温器



健康経営取組みの証



屋外喫煙所



その他社員研修では、自然災害や事故による負傷者、突然倒れた方などの救命処置を行う講習やマナー講師研修を実施し、それぞれ身につけてもらいました。



救命講習の様子



Stakeholder No.3 地域

地域清掃



周辺地域で行われる井出さらいや草刈りなどに本年も参加し、地元の方々とのコミュニケーションも取れる貴重な時間になりました。会社周辺の道路は、観音寺市のエコ・アダプトロード事業に参加し清掃活動をさせて頂いております。弊社にお越しになるお客様にも安全で気持ち良くお越しいただけるよう、道路に落ちた落ち葉やごみ、垂れかかっている枝などの伐採などを定期的に行っております。また本年より、香川県みどり整備課が推進している森林整備活動へ参加し、指導員の元、三豊市の森林にて枯木やヒノキの生育を邪魔している木などをノコギリにて間伐していきました。



森林整備活動



工場見学・職場体験



観音寺市立一ノ谷小学校4年生のみなさんが環境学習の一環で弊社本社工場に見学にいらっしゃいました。コロナ禍のため、十分な感染予防対策を行った上でリサイクル施設の見学やごみについての講義を3班に分けて実施しました。当日はあいにくの天気でありましたが、何事もなく無事に終わることができました。SDGs普及・実践の取組事項でもある工場見学を引き続き増やしていければと考えております。



観音寺市立一ノ谷小学校4年生のみなさんの工場見学の様子



お礼の手紙をいただきました

自衛隊定年退職予定者向けのインターンシップの受入れを実施させていただきました。民間企業に再就職するにあたっての不安や疑問の解消、また再就職先の選択肢として6名の方にお越しいただき1日間ではありましたが、会社案内と職場体験をしていただきました。今後は自衛隊様だけでなく就職活動されている学生さんなども含めて積極的に受入れしていきたいです。



自衛隊定年退職予定者向けのインターンシップ、1日会社・職場体験の様子

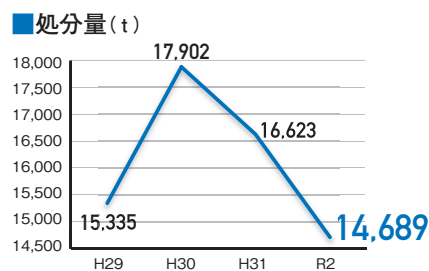
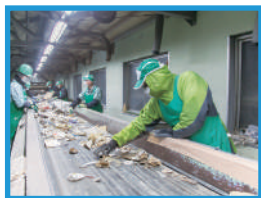
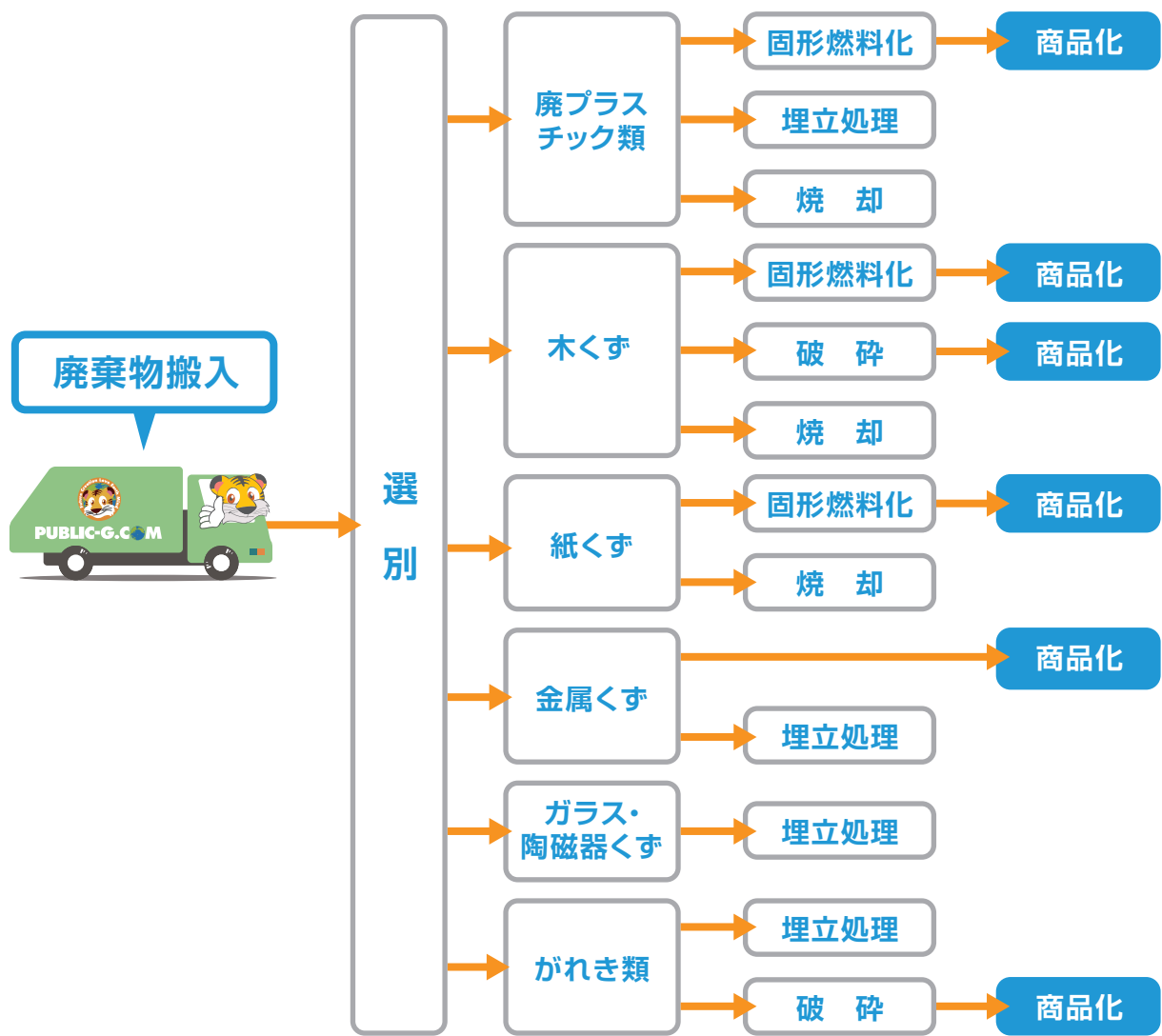
Value Chain Management

バリュー チューン・マネジメント

Value Chain No.1 リサイクル処理

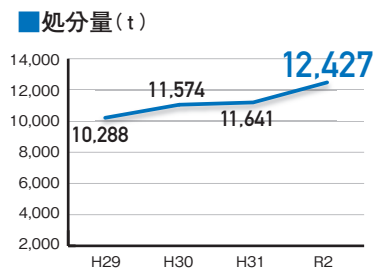
選別

多くの排出事業者様から排出される廃棄物のほとんどのものは混合廃棄物として搬入されます。リサイクル処理を行うにも適正処理を行うにもこれらの混合廃棄物を品目別、または処理別に選別する必要があります。パブリックグループでは、さまざまな施設、重機や人の力を使い、リサイクル率の向上と適正処理に努めております。



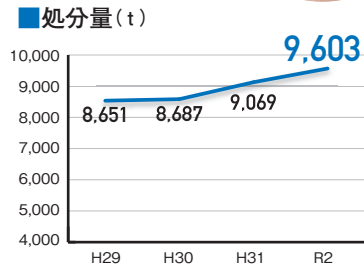
固形燃料化

廃プラスチック類や紙くずなどの石油製品や木くずなど燃焼性に優れた廃棄物を主原料として固形燃料を製造しリサイクルしています。固形燃料は石炭やコークス等の化石燃料に変わる代替燃料として、資源の有効利用と低炭素社会の実現へ貢献します。



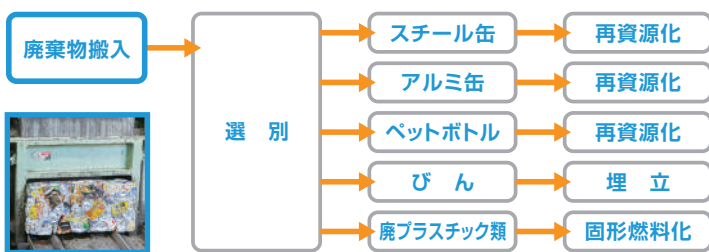
木くず

家屋の解体工事や街路樹の剪定、台風などの災害による倒木で発生する廃棄物の木くずを破砕処理します。最後は木材チップとなり、大きさごとに選別され、紙、燃料、建築資材などにリサイクルされます。



不燃ごみ

スーパーやコンビニから集めてきた不燃ごみをペットボトル、スチール缶、アルミ缶、びん、その他プラスチック類に選別し、リサイクルします。不燃ごみを分別することで資源化できる施設です。



ハッピー

収集してきたハッピースチロールを熱により減容処理後成型しインゴットとしてハッピースチロールの原料としてリサイクルされます。

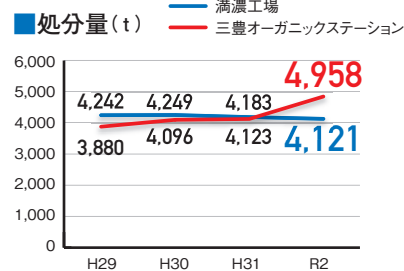
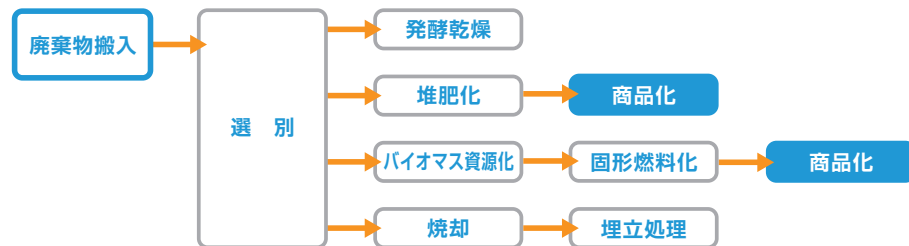


Value Chain Management

バリューチェーン・マネジメント

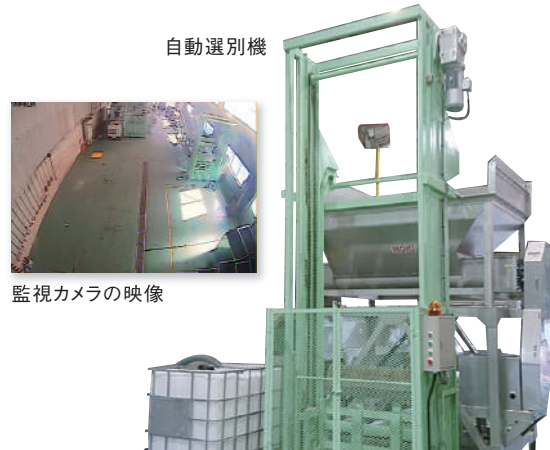
Value Chain No.2 食品リサイクル

弊社では、三豊オーガニックステーションに自動選別機を導入し、廃棄製品の投入から選別までの作業を自動化することができました。また、堆肥化施設が敷地内に併設されているため、運搬効率もあがり処理能力の向上と作業負担の軽減などによる作業環境の改善にもつながりました。最近では食品ロスについても大きな問題になっており、多くの企業様から取引条件として食品リサイクル施設が整備されていることが条件として上がることも多くなりました。大手スーパーマーケットやコンビニチェーン様などは独自のルートを構築し、食品リサイクルループを完成させている企業様もございます。弊社としても、四国では食品循環資源リサイクル(リサイクル・ループ)のパイオニアとして、より一層リサイクル業務に取り組んで参りたいと思います。



法令遵守

弊社の食品リサイクル工場では、搬入された廃棄製品を自動選別機にて食品残渣と容器類に選別し、選別された食品残渣は発酵乾燥され堆肥化工場に、容器類は固形燃料化処理等適正に処分しております。また、廃棄物処理業者による廃棄食品の横流し事件がありました、私ども工場ではこのような事を起こさないよう24時間カメラにて現場を監視しております。



もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン

食品循環資源を有効活用したリサイクル肥料です。
土壌の改善をし、野菜や果物の成長を促します。袋詰め製品、バラの配達承ります。

〈特 徴〉	〈成 分〉	〈施用量〉
動植物性残渣・食品工業汚泥・パルク粉殻を利用したミネラル豊富な肥料です。また通気性・保水性・保肥力に富み、地力の増進及び土壌改良効果を発揮します。特に葉物野菜のキャベツやレタス等に最適です。当社ファームで栽培しているみかんも好評を頂いております。	■窒素全量(%).....1.7 ■リン酸全量(%).....0.8 ■加里全量(%).....0.9 ■炭素窒素比(C/N比).....9 ■水分(%).....41.8 ■有機物含有量(%).....51.0	1袋:40L/15kg入り ■ハウス温室.....3/4袋(3.3m当たり) ■露地作物・家庭菜園.....1袋(3.3m当たり) ■鉢物.....20%(鉢容積当たり)

※重金属や化学薬品等の環境影響を与えるものは含まれておりません。



パブリック・オーガニックファーム

パブリック・オーガニックファームは、「もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン」の試験農場として2009年よりスタートしました。広さは約7000m²あり、四季を通じて、様々な野菜や花卉・果樹を栽培しています。収穫された野菜などは弊社指定管理の「萩の湯」などで地元の皆様に提供させていただいております。



いろいろな野菜や果物、植物を栽培しております。

春 - レタス - ネギ - にんにく - たまねぎ - チューリップ - エンドウマメ - そらめ - タラの芽 - など	夏 - なすび - とうもろこし - ゴーヤ - きゅうり - ごぼう - など
秋 - さといも - さつまいも - かぼちゃ - なすび - サルビア - など	冬 - みかん - はくさい - だいこん - きゃべつ - かぶ - しゅんぎく - ほうれんそう - など



アースタイガーの 廃棄物の知恵袋

知っているようで知らない、今さら聞けない廃棄物について
疑問・質問にアースタイガーがお答えしていきます。
今回は**廃棄物**についても一度、説明させていただきます。

廃棄物は大きく2種類「**産業廃棄物**」と「**一般廃棄物**」に分類されます。

産業廃棄物について

事業活動を伴って排出された廃棄物であり、法律で指定されている“20品目”に該当するもの(廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)第2条参照)建設業や製造業など、会社・個人事業問わず様々な事業活動に伴って排出された廃棄物で、法律で定められた20品目が「産業廃棄物」にあたります。

	品目	具体例
あらゆる事業活動に伴うもの	1 燃え殻	石炭がら、焼却炉の残灰、炉清掃排出物、その他焼却残渣
	2 汚泥	排水処理後および各種製造業生産工程で排出された泥状、ビルビット汚泥、建設汚泥等
	3 廃油	潤滑油、絶縁油、洗浄油、切削油、溶剤等、鉱物性動植物性を問わずすべての廃油
	4 廃酸	写真定着廃液、廃硫酸、廃塩酸、有機性無機性を問わず、すべての酸性廃液
	5 廃アルカリ	写真現像廃液、廃ソーダ液、金属せっけん廃液等有機性無機性を問わずすべてのアルカリ性廃液
	6 廃プラスチック類	発泡スチロールくず、合成繊維くずなど、固形状液状を問わず、すべての合成高分子系化合物
	7 ゴムくず	天然ゴムくず
	8 金属くず	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くず等
	9 ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	ガラス類(板ガラス等)、製品の製造過程などで生ずるコンクリートくず、レンガくず、廃石膏ボード、セメントくず、モルタルくず、陶磁器くず等
	10 鋳さい	鋳物廃砂、電炉等溶解炉かす、不良石炭、粉炭かす等
	11 がれき類	工作物の新築、改築または除去により生じたコンクリート破片、アスファルト破片その他これらに類する不要物
	12 ばいじん	大気汚染防止法に定めるばい煙発生施設、ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設または産業廃棄物焼却施設において発生するばいじんであって集じん施設によって集められたもの
特定の事業活動に伴うもの	13 紙くず	建設業に係るもの(工作物の新築、改築または除去により生じたもの)、パルプ製造業、製紙業、紙加工品製造業、新聞業、出版業、製本業、印刷物加工業から発生する紙くず
	14 木くず	建設業に係るもの(範囲は紙くずと同じ)、木材・木製品製造業(家具の製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業および物品賃貸業から生ずる木材片、おがくず、パーク類等/貨物の流通のために使用したパレット等
	15 繊維くず	建設業に係るもの(範囲は紙くずと同じ)、衣服その他繊維製品製造業以外の繊維工業から発生する天然繊維くず
	16 動植物性残渣	食料品製造業、医薬品製造業、香料製造業で原料として使用した動物や植物に係る固形状の不要物
	17 動物系固形不要物	と畜場において処分した獣畜、食鳥処理場において処理した食鳥に係る固形状の不要物
	18 動物の糞尿	畜産農業から排出される牛、豚、にわとり等のふん尿
	19 動物の死体	畜産農業から排出される牛、豚、にわとり等の死体
	20 以上の産業廃棄物を処分するために処理したもので、上記の産業廃棄物に該当しないもの(例えばコンクリート固型化物)	

※★がついている品目は、業種指定のある品目です。→特定の業種から排出された場合に、産業廃棄物として分類します。特定の業種以外から排出された場合は、産業廃棄物ではなく、「事業系一般廃棄物」に分類されます。
たとえば、食品工場などから出た動植物性残渣(生ごみなど)は産業廃棄物、スーパーやコンビニ、飲食店などから出た場合は事業系一般廃棄物になります。
※●がついている品目は安定型5品目になります。→埋立処分するにあたり、形状等が変わりにくいなど「安定型埋立処分」に適した品目のこと。

弊社ホームページにて
廃棄物の収集運搬及び処分の様子が
こちらよりご覧ください。
<https://public-g.com/business/>



産業廃棄物を排出する排出事業者は、処理を委託する際に
満たされなければならない項目がいくつかあります。

- 委託する業者と委託契約を結ぶ
- 委託する内容は業者の許可内容とあっている
- 委託する業者は都道府県知事等の許可を受けている
- 業者が処理基準を満たしている 等

許可証について



廃棄物を収集運搬・処分する場合には、
各都道府県または市町村に申請し、
収集運搬・処分する為の
「**許可証**」が必要となります。

産業廃棄物は、「産業廃棄物を管轄する都道府県または政令市※」
に申請する必要があります。有効期限は5年で、優良産廃処理
業者認定を受けると有効期限が7年となります。

※政令市とは、政令指定都市やその他中核市(人口30万人以上の都市)、その他廃棄物処理法で定める都市)。

■パブリックの許可範囲 ※◎は優良認定

	産業廃棄物収集運搬業	特別産業廃棄物収集運搬業	処分業
香川県	◎	◎	◎
高松市	◎	◎	◎
愛媛県	◎	◎	◎
松山市	◎		◎
徳島県	○	○	
高知県	○	○	
高知市	◎		
大阪府	○		
兵庫県	○		
岡山県	◎	◎	
広島県	◎	◎	
鳥取県	○	◎	
島根県	○	○	
山口県	◎		
福岡県	◎	○	

マニフェストについて



産業廃棄物を処分する際には、**マニフェスト(産業廃棄物管理票)**を
記入・発行する必要があります。

マニフェストとは、産業廃棄物処理を適正に行う目的で、廃棄物処理の流れを
確認できるようにし、不法投棄などを未然に防ぐためのものです。マニフェスト
には種類があり、業種や処分業者(運搬先)に応じて使用します。

マニフェストの種類

- 電子マニフェスト** ネットワーク環境を使用し廃棄物の流れを管理します。
- 直送用マニフェスト** 廃棄物を直接処分先へ運搬される場合に使用します。
- 建設系マニフェスト** 建設現場などで排出された廃棄物を処理するときに使用します。
- 積替保管用マニフェスト** 処分先まで運搬する途中で一時保管が必要な場合使用します。

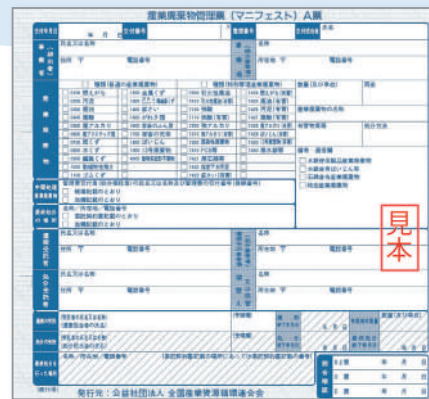
マニフェストの交付義務

排出事業者が産業廃棄物の処理を業者に委託する場合は、
マニフェストを交付する必要があります。

- マニフェストは産業廃棄物を処理業者に引き渡すときに交付します
- マニフェストは産業廃棄物の種類ごと行き先ごとに交付します

マニフェストの保存義務

交付したマニフェストは、交付日から5年間保存する義務があります。



処分業者に直接運搬される直送用マニフェスト

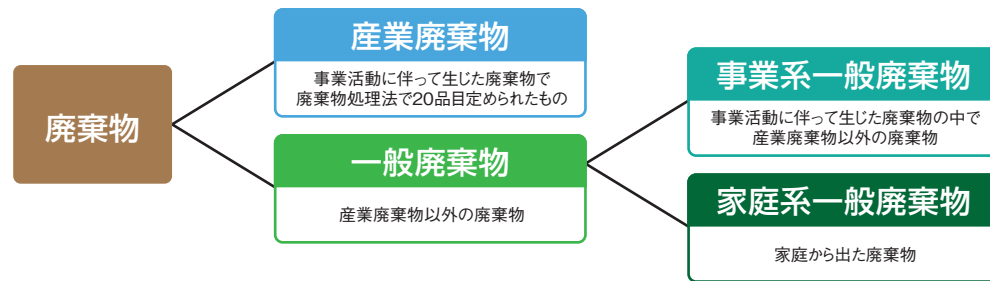
マニフェストの確認義務

排出事業者は処理業者から返送されてくるマニフェストで、産業廃棄物が
正しく処理されているか確認する義務があります。

マニフェストが決められた期限内に返送されない場合は、委託した廃棄物の状況を把握し、
適切な措置を講じ、都道府県知事等に報告しなければなりません。決められた期日とは、B2票、
D票がマニフェスト交付日より90日以内、E票が180日以内です。

一般廃棄物について

一般廃棄物の中でも事業活動に伴って排出された廃棄物は「**事業系一般廃棄物**」、一般家庭
から排出された廃棄物は「**家庭系一般廃棄物**」になります。「**事業系一般廃棄物**」の収集については
弊社のような民間の業者が、「**家庭系一般廃棄物**」については地方自治体もしくは地方
自治体より委託を受けた民間業者により収集運搬が行われています。一般廃棄物は、
一般廃棄物を管轄する各市町村に申請する必要があります。有効期限は2年です。



香川県 産業廃棄物処分票許可証



パブリックの各許可証のダウンロードはこちらから <https://public-g.com/permissiondl/>

チャンスコール(クレーム)とその対応

パブリック・グループにお寄せ頂いたクレーム(苦情)を、私達は成長のきっかけとなるチャンスコールと捉えて、前向きに対処させて頂いております。
ただ問題を解決するだけでなく、よりお客様にご満足いただけるよう皆様のご意見、ご指導をこれからもよろしくお願い申し上げます。



信号で停止中、青信号になったのに気付かずいたら、後ろからクラクションを鳴らされた。



対応!



トラックからクラクションを鳴らされたり、車間距離を詰められた場合、普通車に比べて車が大きい分、恐怖心も大きくなります。一般車両に対するマナーを再度見直し、クラクションを安易に鳴らさないだけでなく、走行時の車間距離は30メートル以上確保し、停止時も3メートルは間隔をあけて停止し、“あおり運転”に間違われないように注意事項を全員で話し合い基準書に追加した。



エコステーション(資源回収ボックス)でのトラブル。ペットボトルの捨て方について「ラベルを剥がして、キャップは外して別にしてもらわないと回収できません。」と注意したところ、お客様からお叱りを受けました。



対応!



資源回収してリサイクルするにあたって分別回収は必須です。ほとんどのお客様は分けて捨てに来てもらえるのですが、捨て方の周知ができていないためそのまま捨てに来られる方もいらっしゃいます。捨て方の説明が出来ていなかったのと、お客様に対するお願いの仕方に問題がありました。分かりやすい捨て方のポップを作成し、接客対応も再度教育しました。

PUBLIC WAY 2021-22 社会正義への道

編集後記

このたびは、「PUBLIC WAY 2021-22」をご覧いただき誠にありがとうございます。
また、発行にあたりご協力いただきました皆さまにも心から感謝申し上げます。

昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響により、多くの店舗様が閉店したり、事業縮小する事業者様が増える中お蔭様で、本年も本誌の発行ができましたこと深く御礼申し上げます。

先日、ユーキャンの新語・流行語大賞2021候補30語が発表されました。今年を象徴する大谷翔平選手やオリンピック関連の言葉から「人流」や「副反応」などコロナ関連のワードなど新しい言葉が上がった中、環境関連のSDGs(持続可能な開発目標)も候補として上がりました。弊社でも本年、SDGs宣言を行いました。(詳細は本書15・16ページをご参照ください)使命感である「未来創造 ラブアースマインド PUBLIC」の元、仕事を通じて皆様の快適で豊かな生活、社会、未来の想像のために、掲げた開発目標に一丸となって取り組んで参りたいと思います。

本書の記事や内容につきましてご意見、ご感想などございましたら、同封しておりますアンケート用紙に御記載頂ければ幸いです。皆さまからご意見をこれからの「PUBLIC WAY」の作成に活かしより良いものを作っていきたいと存じます。

今後ともパブリックグループともどもご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社パブリック PUBLIC WAY 編集委員会
2021年12月1日

本報告書の作成について

本報告書は「FSC®認証紙(ミックス品)」と揮発性有機化合物(VOC)を含まない「Non-VOCインキ」を使用し、また有害廃液を出さない「水なし印刷」の技術を用いて印刷しております。できるだけ環境に配慮した印刷を試みており、ここではこれらの解説を致します。



水なし印刷

水なし印刷は、印刷時の現像液や印刷時の湿し水を使わず、廃液の処理や湿し水の製造にかかるCO₂もゼロになる環境にやさしい印刷方式。その水なし印刷による印刷物であることを認証し、製造過程で排出したCO₂を埋め合わせ(オフセット)、印刷物1部あたりのオフセット量を明記しました。



Non-VOCインキ

大豆油インキの植物性溶剤の比率が20~40パーセントに対し、「Non-VOCインキ」は、VOCの含有量を1パーセント以下もしくはゼロとなっています。大豆油インキ従来の溶剤に比べて、揮発性のない植物油(大豆油)の割合を増やした物です。従来のインキと比較すると、石油系溶剤を20~40パーセント減らせます。



FSC®認証材および管理原材料

このラベルは、適切に管理されたFSC®認証材およびその他の管理された供給源からの原材料で作られていることを意味します。

本報告書は環境に配慮した印刷で作成しています。